

【柏市青少年相談員連絡協議会会則施行に関する規約 広報部活動】

(ア)広報誌の発行に関すること、(イ)青少年の意識調査及び統計に関すること、(ウ)青少年相談員の啓蒙に関すること

【2年目の活動の方向性】

- ① 広報：相談員活動をオフィシャルにPR →市オフィシャルに発行されている事を強みに、ルールに基づいて『すくらむ』を発行していく。
- ② 幸報：紙面の都合で『すくらむ』掲載が叶わなかった子ども達の笑顔や相談員の姿をPR →HPに随時更新、様々な手段で相談員活動や子供たちの遊ぶ姿を広く知らしめる。
- ③ 後方：相談員同士のコミュニケーションの活性化。相談員募集の支援。広報スキルの向上。 →相談員名鑑。などなど

No.	カテゴリー	具体的活動（ジャストアイディア）	意見	方向性（案）・今後の対応	責任者 編集長	担当者	担当者	担当者
1	①	すくらむ（夏つど、23年9月発行、4P）	・一般的にチラシを100枚配って10人募集があれば上出来と言われている。すくらむ35,000部配布して、どのくらいの影響があるかは確認すべき。 ・そもそも『すくらむ』は紙媒体でいいのか？ HP更新告知だけでなく、InstagramやTwitterなどのSNS、また応募いただいたメールアドレスに告知メールを配信する？？なども検討すべき。	・すくらむ発行は必須 ・すくらむをフックとして、興味がある人に対して、SNS等で直接訴求できないか検討	大久保	要調整	要調整	要調整
2	①	すくらむ（こどつど、24年3月発行、4P）			高橋（宗）	要調整	要調整	要調整
3	①	すくらむ（60周年、23年12月発行、2P）	・60周年記念にすくらむ発行とあるが、何を目的にするか？をはっきりさせないといけないのではないか。 ・こどつど号に少し枠を設けるのではダメなのか？ ・相談員募集や宣伝に重点を置くなら、募集チラシが既存のものがあるのに必要か？ ・予算措置がない中で、本当に意味のある予算の使い方を考えるべき	・執行部会で方向性相談				
4	①	すくらむ・HP 作成マニュアル更新		・責任者、担当者を選任	要調整	要調整	要調整	要調整
5	①	学区活動の整理とHP更新フォロー		・責任者、担当者を選任 ・6月頃までに学区活動を整理	要調整	要調整	要調整	要調整
6	①	広報活動（すくらむ・HP）の作成目的や読者対象者の整理	・すくらむは、そもそもだれに？何のために？広報活動、発行してるの？ 記事の構成・重み付けなど、共通目線になっていないので、整理したほうがよい。	・部会にて継続協議	佐藤			
7	①	余分すくらむの配布について	・すくらむの余った冊子は市立中学や保育園、幼稚園に配布はできないか？ 誰が配布の担当をするのか？等 今後要協議	・執行部会で方向性相談 ・8月頃まで部会で継続協議	要調整	要調整	要調整	要調整
8	①	各学校へのすくらむ配布数の確認整理		・5月末までに各学区毎で確認し、責任者へ報告	要調整			各学区広報部員
9	②	各市の広報課や地域新聞、Jcom・千葉テレビとの連携SNS活用	・新聞、TVでは今どきの子どもたちへの訴求力は低い。SNSの有効活用は出来ないのか？ ・テレビなどで取り上げてもらうのも告知としてはアリだが、誰を対象にするのか？によっては意味が無い可能性もあるので、今の時代のニーズに合った方法で少しずつ我々相談員も変化する必要があるのではないか？	・積極的にTV、新聞等への働きかけはしない（効果が薄いだろう） ・SNSの活用の検討 ・執行部会で方向性 相談	要調整	要調整	要調整	要調整

10	②	HP更新（各学区活動）		・HP更新実施フォロー	各学区広報部員	
11	②	他部の各イベントの取材や写真撮影、HP更新 （【全体研修会】【夏つどの本番・下見】 【子つど本番・準備】【60周年本番・準備】 など他部の活動）		・参加広報部員が取材、写真撮影を 実施し、各HP更新者へ報告する。	HP更新 【夏つど】大久保 【こどつど】高橋（宗） 【研修】調整中 【60周年】調整中	活動に参加した広報部全員
12	③	HP更新や写真データ加工 講習		・適宜実施	吉原	
13	③	写真の撮り方 講習		・適宜実施	吉原	
14	③	魅力的なチラシ作成の作り方 アドバイス		・適宜実施	吉原	
15	③	相談員名鑑更新	・グーグルフォームにて取り纏めを簡単にするか？	4月末を目途に更新希望の方は、各 学区広報部員がまとめて、高橋 （裕）へ送付	高橋（裕）	
16	③	相談員募集の支援	・私たちもそうだが、相談員になるまで『相談員』という存在を知らなかったので周知方法をもっと積極的に変えるべきでは？	・執行部会で方向性相談 ・部会で継続協議		
17	イ	学区活動の分析、告知の仕方検討	・イベントはやるからには、多数の人に参加してもらうほうが良いに決まっている。自己満足ではダメ。より良い告知方法を考えるべき。（柏の葉はPTAアプリを利用して発信） ・各学区、いろんな活動をしているが、どのイベントが人気で、倍率はどれくらいなのか？？また、この学区では人気がないが、他では人気がある！など…地域によって違いはあるのか？（柏の葉はほとんどのイベントの募集5分以内で、応募者数が上限を超える。イベントに飢えている） ・イベントの告知方法や募集の仕方など…一度調査、統計をとるのはどうか？？	・執行部会で方向性相談 ・部会で継続協議	佐藤	
18	ウ	学区活動の充実、魅力向上	・『すくらむ』に協力者の募集をするのはどうか？写真家さんや、陶芸家さんなど個人でやられている方で、こんなことができますよ！や出張できますよ！という募集を載せられないか？それが出来たら相談員の人数が少ない学区でも、学区活動がもっと盛んに開催できるのではないかと？	・執行部会で方向性相談 ・部会で継続協議		
19						
20						

※部員の方には何かしかを担当していただきたいと思っています